

肺がん患者・家族のための公開講座 肺がん疾患治療啓発キャンペーン



もっと

用かんのこと 2018 in 徳島

11月4日(日) (開場 13:00) 13:30~16:00

徳島グランヴィリオホテル グランヴィリオホール

開催報告



開催概要

開催日	2018年11月4日(日)
時間	13:30-16:00 (開場13:00)
場所	徳島グランヴィリオホテル(グランヴィリオホール)
参加費	無料
共催	徳島大学病院 呼吸器・膠原病内科 認定NPO法人キャンサーネットジャパン 日本イーライリリー株式会社
後援	徳島県・徳島市・一般社団法人徳島県医師会・一般社団法人徳島市医師会 NPO法人AWAがん対策募金

プログラム

	座長:西岡 安彦	s (徳島大学大学院 医歯薬学研究部 呼吸器・膠原病内科学分野 教授)
13:30~13:35	開会挨拶	西岡 安彦
13:35~14:05	講演①	肺がんの化学療法と支持療法 軒原 浩 (徳島大学病院 臨床試験管理センター 呼吸器・膠原病内科 特任講師)
14:05~14:30	講演②	肺がんの分子標的薬治療について 後東 久嗣(徳島大学大学院 医歯薬学研究部 呼吸器・膠原病内科学分野 准教授)
14:30~14:40	休憩	
14:40~15:05	講演③	肺がんの免疫療法について 荻野 広和(徳島大学大学院 医歯薬学研究部 呼吸器・膠原病内科学分野 助教)
15:05~15:15	講演④	肺がん治療と向き合って 田中 勇(全国肺がん患者連絡会 岡山肺がん患者会ライオンハート代表)
15:15~15:30	休憩	
15:30~15:55	Q&A	座長: 西岡 安彦 バネリスト: 軒原 浩 / 後東 久嗣 / 荻野 広和 / 田中 勇
15:55~16:00	閉会挨拶 1 閉会挨拶 2	・・・・・・・・・・・・・・ 西岡 安彦・・・・・・・・・・・・・・ 藤原 麻子 (NPO法人キャンサーネットジャバン)

- ・事前予約申し込み人数 108名
- ・ 当日予約無し来場者 20名

当日参加人数 101名

今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか? N=61

① キャンサーネットジャパン(CNJ)のウェブサイト	0.0%
② CNJ からメール案内	1.8%
③ CNJ の他のツイッター、フェイスブックなどの SNS	3.5%
④ 患者会・支援団体からのお知らせ	0.0%
⑤ 友人に誘われて	7.0%
⑥ 病院・薬局でのポスター告知など	33.3%
⑦ 新聞の広告・折込を見て	45.6%
8 その他	8.8%
無記入	3.5%

⑧その他詳細: チラシを入手、外来の診療室(主治医)、保険会社の人、新聞記事→CNJ、 家族に教わった

お住まいの地域は? N=57

① 徳島市	56.1%
② 徳島市外の徳島県	35.1%
③ 徳島県外	7.0%
無記入	1.8%

② 徳島市外詳細: 吉野川市(4)、鳴門市(3)、阿南市(3)、板野郡(2)、阿波市(2)、小松島市(1)、佐那河内村(1)

③ 徳島県外詳細:香川県(3)、広島県(1)



参加者属性

あなたのお立場は? N=64

めるにり3011mid: 11-04		
① 肺がん患者 (治療開始前)		7.0%
(治療中)		12.3%
(治療後フォロー中	15年以内)	8.8%
(治療後5年以上約	圣過)	5.3%
(詳細不明)	(※肺がん患者36.9%)	3.5%
② 肺がん以外のがん患者 (治療関	附前)	0.0%
(治療中)		0.0%
(治療後フォロー中	95年以内)	3.5%
(治療後5年以上統	圣過)	1.8%
(詳細不明)	(※肺がん以外のがん患者 7.1%)	1.8%
③ 患者の家族・友人		47.4%
④ 医療関係者 (医師)		0.0%
(看護師)		0.0%
(薬剤師)		0.0%
(その他)		3.5%
(詳細不明)		3.5%
⑤ ヘルスケア関連企業		1.8%
⑥ 行政関係		0.0%
⑦ メディア関係		0.0%
⑥ その他		8.8%
無記入		3.5%

⑥その他詳細:

- ・母が肺ガンで死亡したので自分も肺ガンで死ぬのではないかと予備的に考えてきた
- 無職
- ・家系に肺がん死多い

あなたの年代は? N=57

① ~20代	0.0%
② 30代	0.0%
③ 40代	10.5%
④ 50代	14.0%
⑤ 60代	40.4%
⑥ 70代	19.3%
⑦ 80代~	14.0%
無記入	1.8%

講演の感想

יטויטו יצי אוויי	
講演①「肺がんの化学療法と支持療法」 N=57	
① 大変参考になった	40.4%
② 参考になった	50.9%
③ 自分が求めている話とは違った	0.0%
④ どちらとも言えない	3.5%
無記入	5.3%
■講演②「肺がんの分子標的薬治療について」 N=57	
① 大変参考になった	43.9%
② 参考になった	45.6%
③ 自分が求めている話とは違った	1.8%
④ どちらとも言えない	1.8%
無記入	7.0%
■講演③「肺がんの免疫療法について」N=57	
① 大変参考になった	47.4%
② 参考になった	43.9%
③ 自分が求めている話とは違った	0.0%
④ どちらとも言えない	1.8%
無記入	7.0%
■講演④「肺がん治療と向き合って」 N=57	00.00/
① 大変参考になった② 含まになった	38.6%
② 参考になった	49.1%
③ 自分が求めている話ではなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	1.8%
無記入	10.5%
■「Q&A トークセッション〜希望をもって治療を受けるため〜」 N=5	57
① 大変参考になった	19.3%
② 参考になった	45.6%
③ 自分が求めている話ではなかった	1.8%
④ どちらとも言えない	5.3%
無記入	28.1%

■ 今回のセミナーで新しく得られた情報はありますか?

- 肺がんの治療はいくつもの方法が有る事を知りました。
- ドライバー遺伝子というのがあるのを初めて知りました。
- 体験聞かせてもらい良かった。連絡をとってみたい。
- ガンにかかった時、転移がないか、また自分のガンの状況を軒原先生の説明のあった通り自分の早 合点で即断しないで手抜きせず(身内の患者と思って)冷静にやって欲しい。正しい判断で正しい 治療の結果死んでも満足ですが、誤診と手術ミスで死ぬのは無念です。
- ドライバー遺伝子
- 免疫療法について。
- 具体的免疫療法
- あります。
- 治療の向上つづけているということ。自分で健康管理して長生きすればするほど将来に明るい希望がある。世界の流れも、研究分野として貢献度が大変高い分野であること。
- 再発防止目的でのPDL-1を1年間使用する例があるという事。
- 免疫チェックポイント阻害薬のはたらきについて
- ドライバー遺伝子という言葉
- 新しい薬がどんどん開発されていると聞いていたが、本当に進んでいることがわかり希望が増した。
- 患者会
- 標準治療以外の治療があるのがわかり、ほっとした。
- アファチニブはEGFRのみを阻害する第一世代の薬剤と異なり、上皮成長因子受容体HERファミリーも持続的に阻害する。(私の質問に有益なお答えをいただき、本セミナーが役立ちました。「免疫チェックポイント阻害を使った後も、患者の体調によって、患者の希望によって、分子標的薬、抗がん剤が再度使える」ことがわかりました。)
- 同じ部位にできたがんでもいろんな種類があることを知った。
- 分子標的治療
- 抗がん剤と薬物療法の違いが分かりました。
- 徳島でも免疫療法があること

■ <u>もっと知りたかった情報は何ですか?</u>

- 肺がんと診断され痛みと苦しみの人生 どうしようもない日々 希望も生活もすべて失 なった
- 肺がんにならない体力の作り方
- 免疫療法について。
- ¥なところ(治療費)
- 免疫療法について。
- 原因は?予防策は?検査は年間の健診でよいの?
- 分子標的薬での生存率
- 原発が小さくても遠隔転移があれば、遠隔が消えてもそのままですか?消えたとき原発を切り取ることはできるのか?
- 再発転移について。
- ①オシメルチニブが二次三次治療で使えるかどうか(T790M変異がなくても)②チートルダーとチャントリフの違い
- 薬にたよらない自己免疫の向上法等を知りたかった。
- 手術の方法、患者が安心して受けられる治療
- 田中代表のお話



医療情報の入手方法について

あなたの病気や治療法について、どこから情報を得られていますか?

(複数回答可) N=106

① 家族	4.7%
② 医師	36.8%
③ 看護師	4.7%
④ 薬剤師	4.7%
⑤ 友人	4.7%
⑥ インターネット	24.5%
⑦ 雑誌	8.5%
⑧ 患者会	1.9%
⑨ 企業のホームページ	0.0%
⑩ その他	3.8%
⑪ 情報の取り方がわからない	2.8%
無記入	2.8%

コメント:

- 電話健康相談(予約制による専門医の相談)
- 大学病院などのホームページに、もっと具体的に治療法などを、のせてほしい。
- 肺がんも、皆状態が違うので、余り参考にならない。
- ・ 友人(2人)から、胃力メラの診断能力の優れた先生がいらっしゃるとの情報を得ていたので助かった。

●「インターネット」を選択された方にお聞きします。インターネット使用時の媒体を教えてください。(複数回答可) N=65

① パソコン	33.8%
② 携帯電話(スマートフォンなど)	16.9%
③ その他	0.0%
無記入	49.2%

セミナーに参加しての感想・意見

- 閉じこもった生活だったが知識を得て少し灯となった
- 説明が早く十分理解出来ないのに次に進んだ。説明内容は大満足です。
- 全ての種類のがんセミナーを聴きたい。
- わかりやすく説明して頂き、とても良かったです。 医療、薬は、日々進歩しているということですので、今現在の治療法などを、日々、知りたい。常に新しい情報がほしいです。
- Q&A パネルディスカッション 長くて丁寧で大変よかったです 真摯にご回答されている。スマートにまとめてくれている。
- 医師の3人の先生の講演は、相互間の連携が良くとれていると感じた。同一医局に所属しているからこそだと思うが、まったくムダがないと感じた。講演内容自体も、必要にして十分な内容と感じた。とてもよく理解できた。ドライバー遺伝子異常や免疫の働きについての説明もよく理解できた。運営も、とても上手にできていた。久々に満足した講演会でした。
- 徳島にもライオンハートの様な患者会があるといいなと思う
- 専門的な言葉が多く、理解しにくかった。
- 予備知識ができて良かった。
- 副作用で苦しんでいます。少しでもよい対処と副作用の少ない薬を開発してほしい。
- オピニオンをおえて、10月24日手術。(天)これからどうしよう、どうなるのか不安でしたが、 少し心強さを感じました。ありがとうございました。
- 肺がんのベテランの講師の先生が全員揃って、よい講演会開いて下さりありがとうございました。患者の家族としてしっかり取り組みたいと思いました。
- 相談がなかなかできない。心理士などが入って欲しい。
- いろんな情報を直接先生から聞けたことが大変良かった。
- 患者本人が体調が悪くて来れなかったのが残念でした。(申し込み時は本人が見つけたものでした)
- ありがとうございました!
- 薬物療法が進化していることが知られて良かった。免疫療法についても知らなかった点がわかって 良かったです。
- 免疫をめぐるがん細胞とキラーT細胞の攻防が分かり面白く拝聴した。免疫療法のさらなる進化を期待する。
- 参考になりました。ありがとうございます。
- 田中先生のお話をもう少し聞きたかったです。
- 軒原先生、後東先生、荻野先生の講演で少し理解することができました。出席して良かったです。



